

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	科学史 B		
英文授業科目名	History of Science B		
開講年度	2006年度	開講年次	1、2年次
開講学期	2、4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-人文・社会科学科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐藤 賢一		
居室	東1-713		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
東アジアの伝統的な数理科学の歴史を概観する。日本や中国の数理科学を西洋のそれと比較することによって、自然科学の文化的な側面をさらに深く理解することを目標とする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：なし
参考書：講義時に指示する。

【授業内容とその進め方】

以下のような項目について講義する。

- ・ 古代中国の数学
- ・ 古代中国の天文学
- ・ 近世日本の数学
- ・ 近世日本の天文学
- ・ 近代科学と東アジア
- ・ 近世日本の測量術

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間レポート、ならびに学期末に論述形式のテストを行う。(レポートと試験の成績評価比率は1 : 1とする。)

レポートと試験ともに、講義内容と配付資料を最低限理解した上で、設問に対する自らの意見を正確な日本語で論述できた場合に可とする。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。講義終了時に質問等に回答したい。

【学生へのメッセージ】

伝統科学とは一体どのような姿を採っていたのか。このことを紹介していきますが、特に予備知識は求めません。知的好奇心の旺盛な諸君の参加を望みます。

【その他】